

○ 内容構成は、どのように改善されたか。

〈内容構成〉

音楽科の内容は、「A表現」「B鑑賞」及び〔共通事項〕で構成されている。  
〔共通事項〕は、今回新設された。

領域	指導事項	指導内容
A 表 現	(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を指導する。	ア 聴唱・視唱すること
		イ 音楽を感じ取って歌唱の表現を工夫すること
		ウ 楽曲に合った表現を工夫すること
		エ 声を合わせて歌うこと
	(2) 器楽の活動を通して、次の事項を指導する。	ア 聴奏・視奏すること
		イ 音楽を感じ取って器楽の表現を工夫すること
		ウ 楽曲に合った表現をすること
		エ 音を合わせて演奏すること
	(3) 音楽づくりの活動を通して、次の事項を指導する。	ア 音の様々な特徴に気付くこと（低学年） 音楽づくりのための発想をもち即興的に表現すること（中学年及び高学年）
		イ 音を音楽へと構成すること
	(4) 表現教材は次に示すものを取り扱う。	ア 歌唱教材選択の観点
		イ 器楽教材選択の観点
ウ 歌唱共通教材		
B 鑑 賞	(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。	ア 楽曲を全体にわたり感じ取ること
		イ 楽曲の構造を理解して聴くこと
		ウ 楽曲の特徴や演奏のよさを理解すること
(2) 鑑賞教材は次に示すものを取り扱う。	ア、イ、ウともに鑑賞教材選択の観点	
共 通 事 項	(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。	ア 音楽を形づくっている要素を聴き取ることとその働きを感じ取ること
		イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語を理解すること

〈改善のポイント〉

- ・ 「A表現」については、歌唱、器楽、音楽づくりごとに指導内容を整理して示すとともに、表現で取り扱う教材を示した。
- ・ 「B鑑賞」については、指導内容を整理して示すとともに、鑑賞で取り扱う教材を示した。
- ・ 〔共通事項〕については、歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の各活動の支えとなるものであり、表現及び鑑賞の各活動と〔共通事項〕とを関連させて指導することとした。